

認定に意見を付け

9月定例会は、9月8日から28日までの21日間の会期で開かれました。

平成21年度決算認定、平成22年度補正予算、条例改正など43議案を審議し、賛成多数で認定・可決しました。

また、9人が一般質問をしました。

ふところ具合は

決算の状況

平

成21年度の決算で、基金（貯金）は37億7109万円と前年度に比べ3億7221万円増えました。一方、町債（借金）は前年度に比べ

9億7557

万円減少し

ましたが、

それでもま

だ一般会計

と特別会計

を合わせて

241億5

195万円

の借金が残

っています。

決算とは、町長が議会の議決に基づいて、予算を執行したかどうかの審査をするものです。

区分		21年度	20年度	前年度との比較
基金(貯金)		37億7109万円	33億9888万円	3億7221万円
町債(町の借金)	一般会計	119億5999万円	120億2352万円	△6353万円
	特別会計	121億9196万円	131億0400万円	△9億1204万円
	計	241億5195万円	251億2752万円	△9億7557万円

町民1人あたりの貯金の額・・・20万円、借金の額(一般会計と特別会計の合計)・・・132万円

平成21年度に実施した主な事業

大山西小学校耐震補強および大規模改修事業



3億3357万円

名和小学校太陽光発電設置事業



2766万円

名和総合運動公園陸上競技トラック改修事業



5176万円

観光交流拠点(道の駅)整備事業



1843万円

農産物処理加工施設整備事業



2億2994万円

中山支所ペレットポイラー導入工事



4735万円